

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：あさのみ保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：長瀬 太	定員（利用人数）：120名	
所在地：〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生3-22-14		
TEL：044-969-5403	ホームページ： https://www.choujyu-f.jp/asanomi.html	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2003年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 長寿福祉会		
職員数	常勤職員：38名 非常勤職員：9名	
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士：37名 栄養士：3名	
	管理栄養士：1	
施設・設備 の概要	（居室数）	
	（設備等）	
	乳児室1室	遊戯室
	1歳児保育室	事務室
	2歳児保育室	調理室
	3歳児保育室	調乳室
4歳児保育室	トイレ	
5歳児保育室	エレベーター	

③理念・基本方針

<法人理念>

「縁 一えにしー」子ども・地域・未来・であい
保育に係りであった 子ども・地域・未来を周りから見守り
支えていくことを 大切にしていきます

<法人保育活動理念>

- 子ども達の今と未来を守る保育
- 自然を愛し五感を育む保育
- 地域とつながり育ち合う保育

<あさのみ保育園の保育方針>

1. 保健的で安全な保育環境のもと、快適な園生活を通じて、未永く健康な身体を育む
2. 自然や社会との関りのもと、事象への興味や関心を広げながら、あそびの意欲や豊かな心情を育てる
3. 安定した人間関係のもと、情緒の安定を図り、一人ひとりが自己を十分に発揮し、互いが総合的に発達していくようにする

4. 職員相互の専門性のもと、子どもの最善の利益を保障し、人格形成の基礎が培われるようにしていく

＜あさのみ保育園の保育目標＞

- 心身ともに健康な子ども
- 豊かな感性を持った子ども
- 友達と元気に遊べる子ども

④施設・事業所の特徴的な取組

＜あさのみ保育園の特徴的な取り組み＞

1. 「一人ひとりの成長や生活のリズムを大切に過ごす“乳児ほいく”」、「子ども同士の関わりや生活体験から感受性や表現力を育む“幼児ほいく”」、「地域の子育て家庭を園の“ほいく力”でサポートする一時保育や子育て支援センター」により、地域と施設、園と家庭、保護者と保育者、それぞれが連携して、子どもが安心して過ごせる社会環境作りを行っていきように努めています。
2. 園庭は遊びに応じたゾーン設定を心がけて、砂場周りやボール遊びエリアや固定遊具と乳児の遊び場（よちよちひろば）に分けた整備をして、それぞれが充実するようにしています。また、デッドスペースの有効活用での植物栽培も工夫しています。
3. 園舎の環境については、入退館を管理する玄関に自動栓の手洗い場を設け、階段以外の段差をなくしたスロープ形状と直角の曲がり角を無くした通路部全体に木材の腰壁を備えることにより衝突事故発生の軽減策を施しています。また、館内一階部に乳児（0～2歳児）クラスと一時保育があり、園庭に面した部分は木製テラスにすることで保健的な開放感が保てるようにしています。二階部は幼児の各保育室と共用のトイレ、ホール、子育て支援室があり、異年齢交流や地域と園が日常的につながる環境を整えています。
4. 保育備品や装飾については、子ども達の成長や姿に応じた設置に心がけて選択しています。各保育室の棚、テーブル、椅子などのサイズや作りについて、また、各保育備品や材料（運動用具、画材、楽器等）を吟味して、育ちや遊び方に応じた玩具の用意と設定を熟慮し、季節感ある装飾などの空間作りへも配慮するように努めています。尚、子どもが触れる機会が多いものは、日常的な消毒（アルコール、次亜塩素酸水）を行い、更に、感染症対策を強力に行うべきもの（乳児玩具、歯ブラシ等）は紫外線殺菌装置を用いて対策を行っています。
5. 園周辺への散歩を通じた保育活動も多く取り入れ、近隣の児童公園での自然散策や町中の暮らしの姿を感じる機会にしています。
6. 給食職員との連携により、園庭や屋上の敷地を活用して栽培した野菜を保育活動に取り入れたり、健康管理を身に付ける上で欠かすことのできない「食べること」に対するの興味が高まるような取り組みを行っています。
7. 日常的な健康習慣の取得として、手洗いうがいに加え、お口の体操「あ・い・う・べ」を日頃の保育活動に積極的に取り入れて、口腔機能の発達や感染症予防等を促し、生涯にわたる健康維持につながるように心がけています。
8. 入所や入職を希望する方に向けて、公開型のInstagramアカウントを設けて、園内画像や説明、また、クラウド型サーバーに保管された各種の園情報（園のしおり等）にアクセスできるようにリンクを貼っています。入所児童の家庭に向けて、非公開型のInstagramアカウントを設けて、日々の保育活動の様子を配信、また、保護者参加行事（運動会等）の代替えとしてのライブ配信も実施しています。
9. メール一斉配信機能を使った、定期配付物（園だより等）発行時のお知らせや緊急情報等の伝達、また、オンラインストレージサービスを用いたアンケートも実施しています。

10. 保育活動の様子を伝える写真はネット販売（ウェルキッズフォト）で行っています。
11. 各種研修へのオンラインアクセス（Zoom等）参加や園内会議時においてもオンラインサービス（Google Meet）を使ったりリモート開催を行っています。
12. 地域の子育て家庭に向けて、園外の掲示板を活用して、保育者手作りの各種子育て情報を発信しています。また、併設する地域子育て支援センターの公開型のInstagramアカウントにて情報発信も実施しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年05月20日（契約日） ～ 2021年12月08日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2016年度）

⑥総評

【あさのみ保育園の概要】

●あさのみ保育園は、社会福祉法人長寿福祉会（以下、法人という）が運営しています。同法人の創設者は、1965年、川崎市中原区の自宅隣地において、農作業で忙しい家庭の子どもを預かるべく、長寿福祉会を設立すると共に、長寿保育園を開園しました。その後、川崎市の保育ニーズの高まりに应运えて、1979年に、中原区井田に井田保育園を開園しました。そして、2003年、川崎市麻生区上麻生に、3園目として開園したのが、「あさのみ保育園」です。この後、2011年には幸区鹿島田にふくじゅ保育園を開園し、現在は4園体制で保育園を運営しています。

●あさのみ保育園は、小田急小田原線新百合ヶ丘駅から徒歩8分程度のところに位置しています。園名の由来は、麻生区のシンボルマークである「麻の実」のモチーフを生かし、園が地域に根付き、社会に大きく貢献できるよう願い、「あさのみ保育園」と名付けられました。所在する地域は新しい街であり、転入の多いコミュニティですが、子どもたちにとっては「地元」になっていく場所であることを想い、子どもたちに保育を通して、街を・自然を・人々を見て、感じ、知っていけるような活動を大切にしています。

●園舎は、当初から保育園として設計され、バリアフリー設備の鉄筋2階建てで、子どもたちの生活の場としてふさわしい環境整備を備え、常に清潔感ある空間の維持に努めています。保育活動では、子どもの健やかな育ちと社会性の基礎が芽生えることを大切に、活動設定を工夫し、継続的な保育計画に沿って実践しています。また、活動内容での「過程」を重視し、子どもたちへ豊かな体験や経験の充実を図り、自主性を育てています。

◇特に評価の高い点

1. 【職員が働きやすい仕組みの整備】

●あさのみ保育園は開園から18年目を迎えています。開園時から勤続している職員が複数在籍し、新規学卒者で入職した職員の定着率が極めて高く、この園の大きな特長の1つとなっています。長く働き続けている、或いは、働き続けられる「働きやすさ」として2つの要素が浮かび上がります。まず、第一に、風通しの良い風土が根付いていることが挙げられます。開園時の職員は、風通しの良い職場にするために、互いに意見を言い合い、相手の意見をしっかりと聞く等、雰囲気作りに尽力してきました。この風土が継続して根付き、現在も会議等では経験値の浅い職員から発言してもらう等のルールで運用しています。風通しが良い職場は人間関係も良好であり、職員が和やかに働けることにつながっています。第二は、働きやすさを確保する制度・仕組みの存在です。例えば、勤務体制では、1. 休憩時間をしっかり確保できる、2. 勤務時間中に事務作業時間が

確保されている、3. 残業が少ない、4. 年次有給休暇の取得し易さ、等、仕組み・運用が定着しています。また、子育て中の職員には短時間勤務制度や、昼間帯中心シフト制度等の配慮が成されており、さらに、休憩室、更衣室が整備され、心身の休息や気持ちの切り替えが保障され、福利厚生もしっかり整備されている等、働き易さにつながっています。園長のリーダーシップの下、風土、勤務体系、厚生設備、福利等、様々な面で良好な仕組みが構築され、「あさのみ保育園」は、職員が長く働き続けている・られる風土を確立しています。

2. 【職員と子どもたちが一緒に楽しく過ごす保育園】

●あさのみ保育園は、「長く働き続けることができる」特長が備わっているため、職員は安心して職務に専念することができます。ゆとりにより、職員は満足感を持って保育に当たっており、「子どもたちと一緒に遊ぶことを楽しんでいる」、「子どもたちと一緒に笑い合っている」という雰囲気、園内が溢れています。子どもは、接している大人の感情を敏感に感じ取ります。職員が心から笑顔で、明るく、楽しそうに接してくれるので、子どもたちも安心して楽しい、うれしい気持ち・笑顔になることができます。その結果、情緒も安定し、あさのみ保育園の子どもたちはのびのびと園生活を楽しんでいます。

3. 【職員手作りのプログラムの充実】

●あさのみ保育園では、体操、歌唱、ダンス、工芸といったプログラムについて、外部専門家を招聘して指導を受けることは敢えてせず、園では、職員が自ら取り組むことを原則とし、一人ひとり「生かす」機会を設け、職員は研鑽を図っています。職員は、自分の得意な分野、或いは自分が好きな分野、学んでいる分野から知育・体育・音楽・工芸等に関わるものを選択し、子どもたちへの伝え方を考え、工夫をしながら、子どもたちと一緒に遊ぶ中で伝えていく等、オリジナルのプログラムを作り上げています。

◇改善を求められる点

1. 【採用確保に向けた保育体験等の充実】

●あさのみ保育園は、上述したように風土、勤務体系、厚生設備、福利等、様々な面で働きやすい仕組みが整っており、その結果、長く働き続けている職員が多いことが利点です。法人及びあさのみ保育園では、人材募集にあたり、法人ホームページにおいて、リクルート（求人情報）ページを設けると共に、1. この園の職員となって「デキルこと」、2. 給与シミュレーション、3. 研修体系、4. 職員の声、5. 新任職員及び子育て中の職員の一日の時間の使い方及び給与の使い方、等々を詳しく紹介し、働きやすさが伝わるコンテンツの充実が図られています。しかし、実際の応募状況では、「芳しいとは言えない」とのことです。この原因が何によるものかを断定することは容易ではありませんが、法人及び園としては、保育従事希望者に園で体験勤務をしてもらい、働きやすさを肌で感じてもらう機会をより増やしていくことも検討に値すると思われまます。例えば、保育系学校進学希望の高校生を対象とした、夏休み中の保育実習体験(5日間程度)プログラムを設定し、近隣高校を訪問して募集する等、高校の段階で親しみや、生き生き働いている職員を身近に感じれば、進学先養成校での保育実習でも来園の可能性は高く、ひいては卒業後に正規職員として活躍してもらえることも希望になり得ると考えられます。一考を期待いたします。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 : あさのみ保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

あさのみ保育園の特徴等を文章にし、全職員との再確認や共通理解が深まり、取り組んだ意義を感じました。

「共通評価」および「内容評価」への自己評価作成のプロセスを通じて、各項目が示されていることによる整理と基準があることによる具体的な解釈に向けた意見交換を活発に行うことができ、統一した意識を高めることができました。

各職員の保育経験年数が幅広い中、個別的評価の集約（グラフ化）や、4つの年数別グループでの確認作業（見解、解釈、理解、認識）による忌憚ない意見交換、また、それらを電子媒体で集約した上での、全体周知と意見集約（分析、解説、相互理解）を重ねたことで、丁寧に「一つの評価」を研ぎ出せたと感じました。

あさのみ保育園では、職員間が互いを認め合い、意見発信をしやすい環境であることを大切にした仲間作りを意識しておりますが、これは、長寿福祉会が運営する全園に共通することと理解しております。何故なら、法人組織自体が同様な風土を持っており、保育に対する「現場感覚」を重視する視点を理事長に至るまで共有していることが強みとしてあるからですが、それが評価者の方にも感じていただけたことは嬉しく思いました。

また、そのことを、これから保育現場を目指す方たちへ伝えて行く努力の必要性を大きく感じました。

<評価後取り組んだ事として>

1. 第三者評価受審の感想や反省を踏まえた、評価項目を活用した持続的な取り組みへ検討を開始
2. 保育現場の魅力を広く発信するための取り組みを検討開始
3. 保育園利用者への理解を深めるための説明活動（FAQ作成等）に着手

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり